

クロスカルチャーエンジニアリングプロジェクト(イノベーション創出)

実施期間	実施国	共同実施機関	対象	参加者	本学担当教員
2026年01月28日 ～2026年02月06日	タイ	キングモンクット工科大学ト ンブリ校	・システム理工学専攻、機械 制御システム学科、環境シ ステム学科 ・修士1年生、学部4年生、学 部3年生	(芝浦工業大学) 学生23名、学生バイト3名、 教員3名 (キングモンクット工科大学ト ンブリ校) 学生23名、学生バイト5名、 教員4名、職員1名	間野 一則(情報課程メディ アコース)、長谷川 浩志(機 械・電気課程機械・電気コー ス)、村上 嘉代子(電気電子 工学課程先端電子工学コー ス)



図1 CEP@KMUTTの集合写真

本PBLはタイ・バンコク、日本・大宮、ポルトガルの3地域で実施している。それぞれのプロジェクトのメインターゲットは、グローバル、産学官連携、イノベーション創出である。CEP@KMUTTは、グローバルをターゲットにしたもので、本年度は、KMUTTから防災をキーワードに提示し、つぎの8つのプロジェクトを実施した。

- 1.Real-time service that guides you to the safest
- 2.Shelter Supplies Status Verification App
- 3.FLOOD RISK MONITORING SYSTEM IN THAILAND
- 4.SAFEFIT
- 5.Mental Health in the Disaster Shelter
- 6.Origami Diary
- 7.WildFire Prevention
- 8.Guard of Thailand～To save people from the flood～

このCEPは、問題発見からスタートして、システム工学のシステム思考に基づく課題設定、解決策導出、プロトタイプ作成を経て解決策を提案する。本年度は、デジタル地図を用いたアプリケーション開発をしたチームが1位と2位を独占した。優秀チームは、「Real-time service that guides you to the safest」であった。災害発生前、発生中には避難所のリアルタイム情報と経路、避難者情報の更新などを一括して提供するアプリケーションの提案を、プロトタイプを見せながら実施していた。



図2 第1位のグループ



図3 プロジェクト活動



図4 アイスブレイク



図5 最終発表